

## TSURUOKA ROTARY CLUB

## 国際ロータリー第2800地区 鶴岡ロータリークラブ

平成20年6月24日(火) 第2413回(本年度第45回)例会

●創立 昭和34年6月9日 ●例会日 毎週火曜日(12:30~13:30) ●例会場 東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町2-10

ROTARY SHARES  
ロータリーは分かちあいの心例会に出席し  
友情を深めよう

## 本日の卓話 (6/24)



## 真島年度最終例会

6月17日(第2412回)例会報告

点鐘

卓話:会員スピーチ

「照明器具の電球について」

東北電気鉄工株鶴岡営業所長 北川米三君

ビジター:今期 RID2800#2AG 丸山隆志君

次期 RID2800#2AG 後藤正君

ゲスト:ロータリー財団奨学生 本村沙羅さん

## 会長報告

皆さん今日は。先週は岩手県の南部を中心に地震があり、多くの方々が被害にあわれました。今のところロータリーには特に援助などの連絡はないようですが、その節はよろしくお願ひいたします。本日は例会の後に今年度最後のクラブ協議会が開かれますので皆様のふるってのご参加をお願いします。

## ◆会長ショートスピーチ

本日は鶴岡RCが建てた敬天愛人のモニュメントのところ、大きなタブの木の側に私が子供の頃にあった斎藤金吾さんの銅像について少し触れたいと思います。金吾さんは安政6年(1859年)今は鶴岡市に属する播磨村に生まれ、昭和17年(1941年)になくなられた政治家です。明治11年に播磨の役所に出仕したのを出発点として、明治22年に播磨村とその近隣の部落を統合した栄村の助役をへて、明治26年栄村の村長となり、以後の大正12年11月20日まで村長を務めました。この間その頃はまだ町だった鶴岡町を含む西田川郡の郡会議員も勤め、郡制改正が行われ郡会が廃止となった大正12年には郡会議長でした。金吾さんはこの間西田川郡の種々の要職を兼任し、私的公的な色々な功績が認められました。

## 次回の卓話 (7/1)



## 樋渡年度第1回例会

められ、金吾さんが属していた憲友会のみならず当時の政敵ともいるべき政友会の議員の協力も得て台座を含めますと約5mの胸像がたてられたと云う経緯があります。

翌年の大正13年に衆議院議員に当選しております。金吾さんは非常に粗忽な方として知られており鶴岡の歴史的な人物を紹介する書には必ずいくつかのエピソードが紹介されております。金吾さんの外孫にあたる私の母や父の話では色々な逸話があるようです。私の子供の頃の記憶でも、いつも陽気で元気な声で、にこにこしながら玩具や絵本を持ってきてくれるおじいさんでした。私も大歓迎でした。もの呉れる友は好い友だと兼好法師も言っておりますが、このことは私の幼児体験からも本当だと思います。

ところで大正12年に建立された銅像を見たことのある方は、私を含めていさか古の部類に属します。と申しますのは、この像は昭和17年に折からの国を挙げての金属供出の大号令のもとに撤去されているからです。この場所に平成元年に至り、わがRCが創立30周年事業として敬天愛人の碑を建てることとなった訳です。以上、大タブの木の側に建てられた2つのモニュメントのお話でした。

## 幹事報告

## ◎鶴岡西RC細則変更について

例会日変更について(7月1日から施行)

毎週月曜日、午後12時30分点鐘に変更

## ◎内川清掃作業への参加について

日時 7月6日(日) 6時から

集合場所 観音堂

会長

真島吉也

会報委員会

副会長

富樫松夫

事務局

幹事

本間昭吉

青柳孝治 佐々木咲彦

鶴岡市馬場町11-63 産業会館3階

TEL:0235-28-3375 FAX:0235-28-3376

## 卓話

### 照明器具の電球について

東北電気鉄工株鶴岡営業所長 北川米三君

#### 1. 白熱電球の起源

##### 特徴と寿命

電力の多くが赤外線や熱として放出されるため発光効率が低い。現在、市販されている白熱電球の多くは1000～2000時間の寿命を持つ。



#### 2. 蛍光灯の起源

##### 特徴と寿命

最も広く使われているのは、蛍光物質が塗布されたガラス管と両端に取付けられた電極とで構成され、放電で発生する紫外線を蛍光体に当て、可視光線に変換する光源で点灯には安定器が必要です。少ない電力で明るい、寿命は種類によりことなるが6000～12000時間

#### 3. ハロゲン電球の特徴

- 1) とにかく小さい 普通電球が握りこぶし大とすると、ハロゲン電球は小指か、その先端くらいの大きさです。
- 2) とても眩しい。 そしてとても熱い。

#### 4. 白熱電球がなくなるかもしれない

経済産業省は白熱電球を2012年までに生産中止を要請。電球型蛍光灯への移行

### ★ごあいさつ

RID2800#2AG 丸山隆志君



今日は、第2ブロックガバナー補佐として最後のご挨拶をさせて頂きます。

2007～08年度のテーマ

「ロータリーは分かちあいの心」「ROTARY SHARES」の元で、鶴岡RCにおかれましては真島会長の指導力により十分その目的の達成に努力をして頂いたことに第2ブロック・ガバナー補佐として敬意と感謝を申し上げます。私は、今年度ガバナー補佐として第2ブロックの6クラブの管理運営に関して大友ガバナーを支援する役目でしたが、どれだけお役に立てたか疑問であります。又、昨年度、温海RCの終結も有り、若干寂しい気も致しました。ガバナー補佐出身クラブとして物心両面から支援して下さいました真島会長はじめ鶴岡RCの皆様、ガバナー補佐幹事も兼務して下さいました本間幹事とお世話になった事務局の飛島さんに対し、深甚なる謝意を申し上げます。

### ★ごあいさつ

次期 RID2800#2AG 後藤 正君

鶴岡クラブは藤川PG、始め先輩AGの塚原さん、丸山さんがいらっしゃいますし、先輩ロータリアンがたくさんおられますので、何時来ても緊張いたします。次期武田年度第二ブロックのガバナー補佐をさせていただくことになりました。引き受けた以上は、ガバナー、地区、クラブのパイプ役として精一杯努めさせていただきたいと思っております。



皆様ご存知の通り、2008-09年度 RI李会長は「夢を形に」というテーマを掲げました。重要事項として今年度に引き続き水保全、健康と飢餓、識字率の向上を掲げ、これらを享受できない子ども達の為に全世界のロータリアンの力を結集しようと呼びかけています。これを受けて武田ガバナーは「ロータリーで仲間を増やそう」という地区テーマを掲げております。創設から100年以上継続発展してきたロータリーの基を考えて、単なる慈善団体ではなく四つのテストと四大奉仕を基礎とした地域社会に対する奉仕を実践するために友情を慈しみ、仲間を増やし信用信頼のきずなを強めてロータリークラブを発展させましょうと言われています。具体的にはCLPの実践です。次年度のご指導、ご支援をよろしくお願い致します。

### ★ごあいさつ

ロータリー財団奨学生 本村沙羅さん

このたび、一年度国際ロータリー親善大使奨学生となりました、本村沙羅と申します。羽黒町出身の23歳です。今年の3月、埼玉大学教養学部アメリカ研究を卒業いたしました。8月以降、カリフォルニア州立大学ノースリッジでジャーナリズムを修士課程にて学びます。皆様に感謝申し上げます。

## 委員会報告

### ●スマイル ●

後藤 正君 塚原 初男君 北川 米三君  
真島 吉也君 富田喜美子君 丸山 隆志君

### 出席委員会

### ●出席報告 (3/4) ●

会員数	出席	出席率	前々回確定出席率
46名	28名	65.12%	86.05%

### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 足立 篤司君 阿蘇 司朗君  
樋渡美智子君 嶺岸 禮三君